

平成 26 年度

(第 2 年度)

事業計画および正味財産増減予算書

〔平成 26 年 4 月 1 日から
平成 27 年 3 月 31 日まで〕

一般財団法人 福島県農協役職員共助会

平成 26 年度事業計画

1. 事業方針

わが国の経済は、企業収益の改善等により緩やかに回復していると見られており、雇用情勢の改善や設備投資の増加により回復基調が続くことが期待されているものの、消費税増税による個人消費の減退等景気の下押しリスクも懸念される。

社会保障制度においては、昨年 12 月に成立した「プログラム法」に基づき、社会保障制度を着実に進め、消費税率の引き上げにより安定財源を確保しつつ、制度の充実と重点化・効率化を同時に図ることで、誰もが安心できる持続可能な社会保障制度を確立するとし、今通常国会には、医療・介護の提供体制改革を推進するための医療・介護総合確保推進法案や難病対策等の推進など、社会保障・税一体改革を進めるための法案が提出されており、審議の行方が注目されている。

本県の農業情勢においては、避難指示区域であった広野町、川内村における米の出荷再開、アンポ柿の出荷再開等明るい兆しも見え始めてきたものの、農地除染の立ち遅れもあり生産基盤の復興とは程遠い状況にある。さらに米の全袋検査を始めとする検査態勢の整備、情報発信による本県農畜産物の安全・安心確保対策および販売対策に取り組んでいるが、風評被害を払拭するには至っていない。加えて 2 月の豪雪は、県内全域にわたり農業用施設の損壊等甚大な被害をもたらし、生産意欲の更なる減退をはじめ大地震・原発事故からの復興への重大な影響が懸念される事態となっている。

このような中、当会は平成 25 年 4 月より一般財団法人に移行し、また保険業として事業を行うことになりましたので、引き続き保険業法に基づき各種保険給付を行うとともに、会員への更なるサービスの向上に努めるものとする。

また、共助会会員の福祉増進を図るため、PET 検診助成給付金の更なる利用促進を図るものとする。

2. 重点推進事項

- (1) 認可特定保険業の安定的な運営
- (2) 公益事業の継続実施
- (3) 健康管理活動助成の継続実施
- (4) 資金の効率的運用と資金運用計画の策定
- (5) コンプライアンスと内部統制の確立
- (6) 事務処理の効率化（OA化推進）
- (7) PET 検診助成給付金の利用促進

平成26年度正味財産増減予算書

平成 26年4月1日から平成 27年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	[1,000]	[2,500]	[▲ 1,500]	定期預金10,000,000円
② 特定資産運用益	[20,080,000]	[22,600,000]	[▲ 2,520,000]	定期預金1,268,500,000円 有価証券2,530,000,000円
③ 保険料収益	[416,100,000]	[510,355,600]	[▲ 94,255,600]	現職会員の保険料、預り金からの振替額
④ 雑収益	[83,000]	[76,000]	[7,000]	
受取利息	38,000	36,000	2,000	預金利息
雑収益	45,000	40,000	5,000	
⑤ 引当金戻入額	[0]	[0]	[0]	
⑥ 支払備金戻入額	[0]	[0]	[0]	(注2)
⑦ 責任準備金戻入額	[70,520,000]	[0]	[70,520,000]	(注3)
経常収益計	506,784,000	533,034,100	▲ 26,250,100	
(2) 経常費用				
① 事業費	[542,700,000]	[420,883,300]	[121,816,700]	
給付金	(358,100,000)	(304,400,000)	(53,700,000)	
医療給付金	345,500,000	292,000,000	53,500,000	共助会・退職互助契約者会員への医療費
脱退給付金	4,000,000	4,000,000	0	旧共助会制度脱退時の給付金
解約返戻金	500,000	0	500,000	退職互助医療保険解約時の解約返戻金
結婚給付金	2,500,000	2,500,000	0	@20,000×125名
出産給付金	4,200,000	4,400,000	▲ 200,000	@20,000×210名
療養給付金	300,000	300,000	0	@10,000×30名
死亡給付金	500,000	600,000	▲ 100,000	共助会契約者会員等死亡時の給付金
香典	600,000	600,000	0	退職互助契約者会員等死亡時の給付金(保険業外)
保健活動費	(47,860,000)	(54,000,000)	(▲ 6,140,000)	
健康管理活動助成	37,860,000	44,000,000	▲ 6,140,000	検診料の助成(一般検診・人間ドック) 職員連盟助成金
PET検診助成給付金	10,000,000	10,000,000	0	@30,000×330名
公益事業費	(4,100,000)	(4,100,000)	(0)	
支払助成金	4,100,000	4,100,000	0	医師・看護師養成事業への助成
事業管理費	(132,640,000)	(58,383,300)	(74,256,700)	
役員報酬	1,390,000	1,348,500	41,500	理事・監事・評議員報酬
給与手当	24,360,000	23,838,000	522,000	職員給料・諸手当
退職給付費用	2,190,000	3,018,900	▲ 828,900	退職給付引当金繰入額
福利厚生費	5,220,000	5,220,000	0	健康保険、厚生年金他
会議費	1,200,000	1,209,300	▲ 9,300	理事会・評議員会他
旅費交通費	1,290,000	1,365,900	▲ 75,900	役職員旅費
通信運搬費	3,140,000	3,140,700	▲ 700	為替手数料・給付金振込手数料他
減価償却費	2,570,000	0	2,570,000	サーバー等減価償却費
消耗什器備品費	2,400,000	2,827,500	▲ 427,500	コピー機利用料・保険業パンフレット等作成
賃借料	6,200,000	4,819,800	1,380,200	事務所賃借料・新システムリース料
保険料	330,000	450,000	▲ 120,000	個人情報保険他
委託費	7,550,000	10,326,900	▲ 2,776,900	保険業コンサルティング料・保険計理人報酬他
引当金繰入額	0	0	0	
支払備金繰入額	72,780,000	0	72,780,000	(注2)
責任準備金繰入額	1,140,000	0	1,140,000	(注3)
雑費	880,000	817,800	62,200	新聞・雑誌等
② 管理費	[8,700,000]	[8,656,700]	[43,300]	法人運営や共通経費として総額の一定割合を計上
役員報酬	210,000	201,500	8,500	
給与手当	3,700,000	3,562,000	138,000	
退職給付費用	330,000	451,100	▲ 121,100	
福利厚生費	780,000	780,000	0	
会議費	160,000	180,700	▲ 20,700	
旅費交通費	190,000	204,100	▲ 14,100	
通信運搬費	460,000	469,300	▲ 9,300	
減価償却費	390,000	0	390,000	
消耗什器備品費	270,000	422,500	▲ 152,500	
賃借料	930,000	720,200	209,800	
保険料	40,000	0	40,000	
委託費	1,120,000	1,543,100	▲ 423,100	
雑費	120,000	122,200	▲ 2,200	
経常費用計	551,400,000	429,540,000	121,860,000	
当期経常増減額	▲ 44,616,000	103,494,100	▲ 148,110,100	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 44,616,000	103,494,100	▲ 148,110,100	
一般正味財産期首残高	551,982,832	4,121,286,662	▲ 3,569,303,830	(注4)
一般正味財産期末残高	507,366,832	4,224,780,762	▲ 3,717,413,930	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	507,366,832	4,224,780,762	▲ 3,717,413,930	

(注1)平成20年公益法人会計基準に基づき、保険会計に組み替えた正味財産増減予算書並びに正味財産増減予算書内訳表を作成した。

(注2)支払備金戻入・繰入:前年度末における契約者会員の既発生未報告支払保険金の額。

(注3)責任準備金等戻入・繰入:前年度末における契約者会員の保険料積立金と異常危険準備金の額。

どちらも将来における保険金の支払いに備えるため、積み立てておくことが義務付けられている。

(注4)平成25年4月認可特定保険業の認可により、責任準備金・保険料預り金を負債計上したため。

平成26年度正味財産増減予算書内訳表

平成 26年4月1日から平成 27年3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	実施事業等 会 計	その他会計			法人会計	合 計
		共助会	退職互助	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 基本財産運用益					(1,000)	(1,000)
② 特定資産運用益		(80,000)	(7,000,000)	(7,080,000)	(13,000,000)	(20,080,000)
③ 保険料収益		(305,000,000)	(111,100,000)	416,100,000		416,100,000
④ 雑収益		(15,000)	(60,000)	(75,000)	(8,000)	(83,000)
受取利息		15,000	15,000	30,000	8,000	38,000
雑収益			45,000	45,000		45,000
⑤ 引当金戻入額						
⑥ 支払備金戻入額		(0)	(0)	(0)		0
⑦ 責任準備金戻入額		(0)	(70,520,000)	(70,520,000)		(70,520,000)
経常収益計		305,095,000	188,680,000	493,775,000	13,009,000	506,784,000
(2) 経常費用						
① 事業費						
給付金		(235,500,000)	(122,000,000)	(357,500,000)	(600,000)	(358,100,000)
医療給付金		224,000,000	121,500,000	345,500,000		345,500,000
脱退給付金		4,000,000		4,000,000		4,000,000
解約返戻金			500,000	500,000		500,000
結婚給付金		2,500,000		2,500,000		2,500,000
出産給付金		4,200,000		4,200,000		4,200,000
療養給付金		300,000		300,000		300,000
死亡給付金		500,000		500,000		500,000
香典					600,000	600,000
保健活動費		(47,860,000)		(47,860,000)		(47,860,000)
健康管理活動助成		37,860,000		37,860,000		37,860,000
PET検診助成給付金		10,000,000		10,000,000		10,000,000
公益事業費	(4,100,000)					4,100,000
支払助成金	4,100,000					4,100,000
事業管理費	(4,590,000)	(78,390,000)	(49,660,000)	(128,050,000)		(132,640,000)
役員報酬	110,000	800,000	480,000	1,280,000		1,390,000
給与手当	1,960,000	14,000,000	8,400,000	22,400,000		24,360,000
退職給付費用	180,000	1,260,000	750,000	2,010,000		2,190,000
福利厚生費	420,000	3,000,000	1,800,000	4,800,000		5,220,000
会議費	70,000	530,000	600,000	1,130,000		1,200,000
旅費交通費	100,000	710,000	480,000	1,190,000		1,290,000
通信運搬費	190,000	1,220,000	1,730,000	2,950,000		3,140,000
減価償却費	200,000	1,480,000	890,000	2,370,000		2,570,000
消耗什器備品費	150,000	1,070,000	1,180,000	2,250,000		2,400,000
賃借料	500,000	3,560,000	2,140,000	5,700,000		6,200,000
保険料	30,000	190,000	110,000	300,000		330,000
委託費	610,000	4,340,000	2,600,000	6,940,000		7,550,000
引当金繰入額		0	0	0		0
支払備金繰入額		44,610,000	28,170,000	72,780,000		72,780,000
責任準備金繰入額		1,140,000	0	1,140,000		1,140,000
雑費	70,000	480,000	330,000	810,000		880,000
② 管理費					(8,700,000)	(8,700,000)
役員報酬					210,000	210,000
給与手当					3,700,000	3,700,000
退職給付費用					330,000	330,000
福利厚生費					780,000	780,000
会議費					160,000	160,000
旅費交通費					190,000	190,000
通信運搬費					460,000	460,000
減価償却費					390,000	390,000
消耗什器備品費					270,000	270,000
賃借料					930,000	930,000
保険料					40,000	40,000
委託費					1,120,000	1,120,000
雑費					120,000	120,000
経常費用計	8,690,000	361,750,000	171,660,000	533,410,000	8,700,000	551,400,000
当期経常増減額	▲ 8,690,000	▲ 56,655,000	17,020,000	▲ 39,635,000	4,309,000	▲ 44,616,000
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
退職給付引当金戻入額						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
預り金繰入額						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額						
当期一般正味財産増減額	▲ 8,690,000	▲ 56,655,000	17,020,000	▲ 39,635,000	4,309,000	▲ 44,616,000
一般正味財産期首残高	0	68,242,392	49,688,869	117,931,261	434,051,571	551,982,832
一般正味財産期末残高	▲ 8,690,000	11,587,392	66,708,869	78,296,261	438,360,571	507,366,832
II 指定正味財産増減の部						
指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	▲ 8,690,000	11,587,392	66,708,869	78,296,261	438,360,571	507,366,832